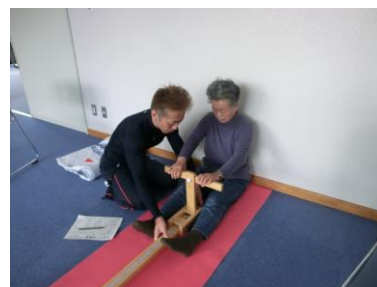


平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	はしれいくりん健康づくりの輪事業
事業主体 (連絡先)	生坂村健康福祉課 (TEL 0263-69-3500)
事業区分	保健、医療、福祉の充実
事業タイプ	ソフト
総事業費	498,222円 (うち支援金: 373,000円)

事業内容

- はしれいくりん健康体操を創りあげたプロダンサーが、各地区の公民館に出向き一般住民、健康推進員を中心に「健康体操」の普及を行なった。
- 管理栄養士もプロダンサーと一緒に地区公民館に出向き味噌汁の塩分測定を実施、参加者にも、塩分測定用紙を渡し、自宅で塩分測定を実施、報告して戴き、集計分析を行なう。
- 各サークルの定例会に健康運動指導士が出向き、体力測定を行い、腹筋、背筋を鍛え、楽しみながら筋力を鍛えるための体操を行なう。



事業効果

※1 自己評価 (事業実施率) 【B】

- 実際に健康体操を創りあげたプロダンサーが地区公民館に出向き、一般住民、健康推進員を中心に健康体操を一緒に行ったことで、より身近なものと感じてもらえた。
- 毎日の生活の中に「健康体操」の一部を取り込んでいく事の手軽さを体験出来た。
- 健康運動指導士による体力測定を行うことで、今の自分の体力を数値で知ることができ、目標を具体的に設定することが出来た。
- 昨年に続き「赤とんぼフェスティバル」でおじさま倶楽部、小学生が発表したことで、住民の中に少しずつではあるが、「はしれいくりん健康体操」が普及しつつある。

【目標・ねらい】

- 「はしれいくりん健康体操」を地区公民館で普及することで、広く住民に広めていく。
- 既存のサークルメンバー定例会で体力測定を行うことで具体的な目標設定が出来る。

今後の取り組み

※2 自己評価 (事業効果) 【B】

- 広く住民に「はしれいくりん健康体操」より一層広めるために、CATVで放映できるように撮影、制作を行なう。
- 「はしれいくりん健康体操」の冊子を作成して、全戸配布してより身近に健康体操を体験できるようにしていく。
- 引き続き地区公民館に出向き、健康体操の普及をしていく。

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。
 ※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある